みつけたみよしの はつらつさん

和やかな家庭が自分の支え

深谷（ふかや）　二三四（ふみよ）さん（明知下）

27年間、日本舞踊を続けていた深谷さん。三好町老人芸能大会など、さまざまな発表会の常連でした。「踊りが覚えられずつらいときもありましたが、大好きな日本舞踊に打ち込むことで乗り越えられました」と深谷さん。

昨年11月に脚を痛めてしまったことから踊りは続けられなくなりましたが、現在はカラオケに夢中になっています。「カラオケでは老人クラブの皆さんとわいわいやっているのがすごく楽しいです。今は新しい歌を覚えるために頑張って練習をしています」とにっこり。

写経や数字のパズルなど、日本舞踊のほかにもさまざまな趣味を持っている深谷さん。「家族のおかげで趣味に打ち込むことができます。自分を支えてくれる和やかな家庭が健康の秘けつですね」と笑顔で話します。

これからもお元気で趣味を楽しんでください。

▶▶▶プロフィル

ふかや・ふみよ　大正11年生まれ。日本舞踊やゲートボール、写経などさまざまな趣味を持つ。ゲートボール２級審判員の資格を持ち、写経を平成19年から始め「明知下老人クラブ木曜会」に所属。新聞に載っている数字パズルの問題や漢字の書き取りドリルも楽しんで取り組んでいる。

がんばれ！ みよしっ子

南中学校 サッカー部

今回は南中学校のサッカー部を紹介します。顧問の加藤健二（かとうけんじ）先生と部長の清水理気（しみずりき）君に話を伺いました。

グラウンドに響く「ナイスシュート」の声。１年生13人、２年生９人のサッカー部員たちは今日も元気に声を出して練習しています。

清水君は「部員数は少ないですが、ほかの部に負けないくらい声を出して練習をしています。チームワークを良くするために一人一人が声を出し、連携を高めるよう心掛けています」と話します。今はシュートやパスなど基本練習を中心に、レベルアップを図っています。

３年生の引退後、公式戦では未勝利のサッカー部。加藤先生は「部員たちは勝利を目指して毎日頑張っています。まずは１勝して自信を持ってもらいたいですね」と温かく見守ります。

現在は４月の町長杯や７月の豊田三好夏季大会に向けて猛練習中。清水君は「今年が最後の学年なので、試合では１つでも多く勝ち、強豪校を倒したいです」と抱負を話します。

Happy Birthday おめでとう お誕生日 2月

HIMAWARI お誕生日コーナーの応募者の中で希望する人は、お子さんの写真をひまわりネットワーク「みよしTODAY」の番組の中で紹介します。

深谷 海馬くん（明知下） 平成18年2月18日生

父・基二さん　母・加世子さん

『寒くても元気いっぱい』

冬の寒い日でも外に出て、シャボン玉や水鉄砲で元気いっぱいに遊ぶのが大好きなかいくん。公園の遊具で遊ぶのも大好きなんだよ。洗濯物を干すお手伝いをしてくれるかいくんに「人に迷惑を掛けず、誰とでも仲良くなれる子に育ってね」とお母さん。

山口 真央ちゃん（福谷） 平成18年2月12日生

父・仁資さん　母・温子さん

『ノンタンに夢中』

毎朝お父さんに着替えを持っていく優しいまおちゃん。大好きなノンタンのDVDや絵本を見たり、読んだりするときはいつも笑顔になるんだよ。明るく元気なまおちゃんに「素直で友達がたくさんつくれる子になってね」とお母さん。

宇野 愛吾くん（三好下） 平成19年2月12日生

父・晃典さん　母・美葉さん

『携帯電話がお気に入り』

携帯電話がお気に入りのあいくん。大好きなおばあちゃんと携帯電話でお話しするんだよ。生後3カ月の弟の統弥くんに毎朝話しかける弟思いのあいくんに「思いやりを持って、周りの人を笑顔にすることができる子になってね」とお父さんとお母さん。

▲出場者募集

【4月のお誕生日コーナー】

▶応募期間＝3月2日から4日まで　▶対象＝4月生まれで3歳未満の児
▶応募方法＝秘書広報課へ電話で☎(32)8357
※2月生まれの応募は、9人でした。（抽選により掲載決定）

みよしの文芸 Miyoshi no Bungei

俳句

数へ日や抜き差しならぬ用ばかり　加藤翠苑子
花枇杷や地味に生きたる母偲ぶ　足立　梅光
不況なり世相淋しく枇杷咲けり　本多やすを
息災と薬効祈りて冬至風呂　原田　米子

短歌

ひつじ田のさみどりに佇つ白鷺の白さ際立つ菰野の里は　伊東　千枝子
冬枯れの庭に咲きつぐ四季桜我が世の春と咲き極みたる　大島　岡子
濡れそぼつ鴉が一声啼き去りて氷雨に昏れる師走の別離（わかれ）　大田　春子

狂俳

折「シコマ」倖せを今年も願い詣る宮　林　星童
初湯　平穏願い夢浮かす　原田　里秋
力士　八勝え命を賭ける　久野　夢楽

町内で行われたイベントや行事、まちの話題を写真と一緒に紹介します。
また、三好町ホームページでは「Topics（まちの話題）」と「町制番組『みよしTODAY』動画配信」でイベントや行事の様子を紹介しています。 http://www.town.aichi-miyoshi.lg.jp/miyoshi/topics.html

感動のファイナル。また会う日まで

三好演劇塾公演「宮沢賢治のぜんたいポラーノ広場」

三好演劇塾の公演が１月25日、サンアートで行われました。サンアート開館10周年を記念して行われた平成14年の旗揚げ公演から７回目となる今回の演目は「宮沢賢治のぜんたいポラーノ広場」。野原の真ん中にあるポラーノの広場で、ひょんなことから始まる歌合戦や演劇合戦。劇中の登場人物が劇をするという「劇中劇」の形式で展開する、宮沢賢治独特の美しく叙情的な物語です。今回がファイナル公演となる三好演劇塾。７年間に渡り躍動感あふれる演技や観客を魅了する演出で感動を与え続けてきました。公演後には観客からの惜しみ無い拍手がホールいっぱいに響いていました。

緊張で 引きつる笑顔も 経験です

職場体験学習（南中学校）

町内４つの中学校の２年生が、町内外のさまざまな職場で５日間の就業を体験する職場体験学習。１月19日から23日まで南中学校の生徒が職場体験をしました。みどり保育園では生徒が保育の仕事を体験。初めは緊張していた顔にも、子どもたちの元気さにつられ、自然と笑顔が見られるようになりました。また中央図書館では休館日の翌日が職場体験初日とあって、職員からパソコン操作の指導を受けているさなかも続々と訪れるお客さんで大忙し。初めて経験する図書館業務の難しさを実感していました。生徒たちは、それぞれの仕事を懸命にこなしたこの５日間を通して、自分の将来を考えるヒントを得ることができたのではないでしょうか。

昔懐かしい手作りの味

ふれあい講座「みそ作り」

地産地消や食の安全が注目される今、地元産の大豆を使ってみそ作りを体験してもらおうと１月31日、緑と花のセンター「さんさんの郷」でみそ作り講座が開かれました。生活改善グループ「さんさんくらぶ」が主催して毎年開催しているこの講座。参加者６人は圧力鍋を使った大豆の煮方や豆麹（まめこうじ）と米麹（こめこうじ）を塩と混ぜて作る塩切り麹（こうじ）の作り方、容器への詰め方など時折メモを取りながら実践していました。参加した女性の一人は「せっかく作り方を教えてもらったので、来年は友人を誘って一緒に作ってみたいです」と話していました。

寒さなんかに負けないよ

たこ揚げ大会（東山幼稚園）

東山幼稚園のたこ揚げ大会が１月20日、三好公園陸上競技場で行われました。伝統の正月遊びを体験し、寒さに負けず外で元気に遊んでもらおうと毎年行われているこの行事。およそ130人の園児たちは、思い思いの絵を描いたたこを手に、広いグラウンドを元気いっぱい駆け回りました。わが子を写真に収めようと駆けつけた保護者は、夢中で走り回る園児を追いかけての撮影に悪戦苦闘。参加した保護者の一人は「たこ揚げが思っていたよりも簡単でとても楽しそうだったので、家でもやってみたいです」と話していました。

事故に遭わない遭わせない

シルバー交通安全教室

愛知県は交通事故による死者数が４年連続で全国ワースト１（ワン）となり、交通事故撲滅に向けて高齢者の交通安全への意識を高めようと、シルバー交通安全教室が１月21日、中部トラック研修センターで行われました。初めに豊田警察署の市川和彦（いちかわかずひこ）交通課長が三好町内の事故件数などを紹介。交通死亡事故ゼロを呼び掛けました。続いて愛知県警察の交通安全教育チーム「あゆみ」のメンバーが夜道の危険性と反射材の効果を実演。また、交通安全にちなんだ楽しい腹話術も行われ、参加者たちは交通安全に対する意識を高めました。

文化財を火災から守る

文化財消防訓練

文化財消防訓練が１月22日、三好稲荷閣で行われました。これは毎年１月26日の「文化財防火デー」にちなんで、三好消防署が行っているもの。訓練では、初めに野々山宏全（ののやまこうぜん）住職が火災発生を通報。参加者による初期消火訓練に続いて、消防職員による消火･救助訓練が行われました。昭和18年に火災を経験している三好稲荷閣。住職は「当時のことを知る人は今ではほとんどいませんが、かつて火災の恐ろしさを経験しただけに毎年、真剣に訓練に取り組んでいます」と話していました。

カローリングで楽しく交流

なかよしクラブ･さんさんスポーツクラブ合同カローリング大会

総合型地域スポーツクラブ「なかよしクラブ」と「三好さんさんスポーツクラブ」が１月18日、合同カローリング大会を三好総合体育館で開催しました。カローリングは氷上のスポーツ「カーリング」を氷の無い室内でも簡単に楽しめるようにジェットローラー（ローラーのついたストーン）を使って行うスポーツ。やや緊張ぎみにスタートした大会も、試合が始まると次第に盛り上がり、逆転を狙った一投につい力が入って曲がってしまうなど、皆さんジェットローラーの動きに一喜一憂。カローリングの面白さに魅了されていました。